

大津のまち

市のすがた

大津市は本州のほぼ中央にある琵琶湖国定公園の西南端に位置しており、滋賀県庁所在地である。また、京都へ10分余り、名古屋、大阪へ1時間弱という交通上の立地条件にも恵まれている。地形的には山と湖に挟まれた南北に細長い(南北45.6km、東西20.6km)自然に恵まれた都市である。

面積	464.51 Km ²	国土交通省国土地理院 全国都道府市区町村別面積調
人口	343,550 人	(令和2年4月1日現在)
世帯数	150,703 世帯	(令和2年4月1日現在)
農家数	2,955 戸	(2015年農林業センサス)
工場数 (4人以上の事業所)	209 事業所	(20 年工業統計調査)
商店数	2,458 店舗	(平成28年経済センサス-活動調査)

市の由来

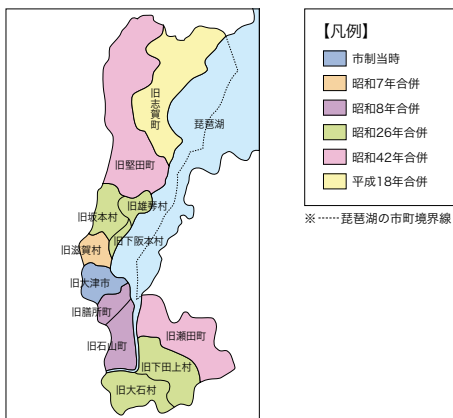
大津の名が起こったのは、西暦667年3月に天智天皇が都を大和飛鳥宮よりこの地に遷され、「志賀大津の宮」と称されてから国史にあらわれるようになったが、時には「古津」と称されたこともあるので、正しくは「大津」と称されたのは延暦13年(西暦794年)に桓武天皇が都を平安京に定められた時、天智天皇を仰慕されてその在りし都を「大津」と改称されたことにはじまる。



市の変遷

区 分	当時の総面積	総 人 口
市制施行 明治31.10. 1(1898年)	14.20km ²	32,446人
滋賀村合併 昭和 7. 5.10(1932年)	28.39km ² 滋賀村(14.19km ²)	42,364人 (3,229人)
膳所、石山町合併 昭和 8. 4. 1(1933年)	62.48km ² 膳所町(9.26km ²) 石山町(24.83km ²)	69,116人 (16,073人) (8,957人)
雄琴、坂本、下阪本 大石、下田上村合併 昭和26. 4. 1(1951年)	154.50km ² 雄琴村(5.01km ²) 坂本村(19.70km ²) 下阪本村(3.70km ²) 大石村(36.91km ²) 下田上村(26.70km ²)	102,860人 (1,983人) (6,385人) (3,548人) (2,294人) (3,399人)
瀬田、堅田町合併 昭和42. 4. 1(1967年)	303.68km ² 瀬田町(52.16km ²) 堅田町(96.61km ²)	159,442人 (20,516人) (17,517人)
志賀町合併 平成18. 3.20(2006年)	374.06km ² 志賀町(71.73km ²)	327,479人 (23,201人)
琵琶湖の市町境界確定 平成19. 9.28(2007年)	464.10km ² 琵琶湖分面積(90.04km ²)	331,842人
計測方法の変更 平成26.10. 1(2014年)	464.51km ² 琵琶湖分面積(89.91km ²)	342,818人
現在 令和2. 4. 1 (2020年)	464.51km ² 琵琶湖分面積(89.91km ²)	343,550人

- (注) 1. 人口は、住民基本台帳による人口である。(平成24年6月までは外国人登録との合計)
 2. 公有水面埋立による市域拡張分も含む。
 3. 平成15年から国土地理院公表面積に統一している。
 4. 志賀町合併時の人口は、平成18年3月末現在である。



市の位置

方位	地名	経度・緯度	距離
東	上田上大烏居町	東経 136° 02' 36" 北緯 34° 57' 37"	東西 (経度間の距離) 20.6km
西	山中町	東経 135° 48' 53" 北緯 35° 02' 43"	
南	大石小田原町	東経 135° 53' 51" 北緯 34° 52' 17"	南北 (緯度間の距離) 45.6km
北	葛川細川町	東経 135° 52' 58" 北緯 35° 17' 05"	
市役所の位置 大津市御陵町3番1号		東経 135° 51' 17"	北緯 35° 01' 04"

市域の山々

山岳名	標高 (m)	所在地
武奈ヶ岳	1,214	小松
蓬萊山	1,174	木戸
釣瓶岳	1,098	小松
烏谷山	1,076.5	木戸
比良岳	1,051	木戸
大比叡	848	坂本
靈仙山	750.5	伊香立
太神山	599.6	田上
音羽山	593	膳所
矢筈ヶ岳	562	田上

琵琶湖の概要

湖周	235.20km	最大水深	103.58m
最大幅	22.8km	平均水深	41.20m
最小幅	1.35km	貯水量	275億㎡
長軸	63.49km	水面標高	O.P.B.+85.614m
湖面積	669.26km ²		

(注) O.P.B.とは大阪湾最低潮位のことをいう。